



大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

11月号

平成23年10月31日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島英樹

“ と と の え る ”

校長 小島英樹

「おはようございます。」

登校する子供たちと挨拶を交わします。子供たちの明るい表情、笑顔、元気な声が、私の心をうきうきとさせます。

登校後、靴箱を見て歩きます。靴のかかとがぴったりそろって整然と並んでいるのを見ると、子供たちのやる気やエネルギーが感じられて、すがすがしい気持ちになります。

傘立て、教室の机やロッカーの中、廊下のフックにかけた袋も、きちんとそろえられていると、晴れやかな気持ちになります。

授業の始まりには、全員が姿勢を正して、「よろしくお願いします。」と元気のよい声で挨拶します。授業の終わりにも全員が姿勢を正して、「ありがとうございました。」と声をそろえてお辞儀をします。よい学習が展開されていることが伝わってきます。

私は、よい学校生活・よい学習活動をするためには、子供たちの心と体を“ととのえる”習慣をつけることが鍵を握ると考えます。家を出る前に、持ち物や服装はもちろん、時と場所を意識した心のスイッチを切り替えて、改まった気分で校門をくぐることで一日が大きく変わります。

学ぼうとする謙虚な姿勢、あらゆることを吸収し伸びていこうとする向上心、そのための心と体のありようが、“ととのえる”という姿勢なのです。

私達大人が日々、自ら範を示しながら、子供たちに厳しく、温かく、根気よく、人としてのあるべき姿や行動を教え導いていきましょう。

「こんにちは。」廊下ですれ違った子供に声をかけると、その子はその場で立ち止まって、くるりと向きを変えて、丁寧にお辞儀をしながら「こんにちは。」と笑顔で挨拶を返しました。その瞬間、私の心の中を温かな風が吹き渡り、その子の日頃の学習・生活ぶりがまざまざと思い浮かんできました。

「学芸会に向けて」

学芸会委員会 秋山洋子

舞台の上でスポットライトをあびて演じる学芸会。一人一人が大切な主役です。

子供たちは、日々、喜怒哀楽を感じて生活をしています。劇などの表現活動をしていると演じているようで、実は子供たちは自分の気持ちを表現しています。ほこらしげに、堂々と、少々照れながらも自分を舞台の上で表現し、自分を見いだす。それが、すてきです。

自分を表現している姿に、見ている側は、胸をうたれます。

「共創」という言葉を知りました。競争ではなく……。

演じる子供たち同士が、共に創り出すのです。

また、見てくださる保護者と共に創り出します。ぜひ、学芸会を共に創り出しましょう。

自分のお子さんだけでなく、他の学年の演技も温かい目で見ただけだと幸いです。

下田移動教室を俳句で

5年生にとって、楽しく思い出に残った初めての移動教室。3日間での思い出を五、七、五のリズムで表現しました。紹介いたします。

【5年1組】

- ・いそ遊び 岩を返して ヤドカリさん
- ・こわかった 思わず絶叫 きもだめし
- ・屋上で まわりを見れば 絶景だ
- ・いそ遊び 貝がいっぱい きれいだな
- ・バーベキュー いっぱいけむり 出てきたよ
- ・ハイキング 人が通ると ごあいさつ
- ・干物さん じつは魚が アジだった
- ・爪木崎 へとへとすぎた ハイキング
- ・風呂上がり 体がいやせる ウーロン茶
- ・ハイキング あいさつすると うっきうき
- ・バーベキュー いっぱい食べたよ もやしを食べた
- ・水族館 イルカのショーで 水びたし
- ・最後の日 つかれてバスで 寝ちゃったよ
- ・いそ遊び カニにヤドカリ かわいいな
- ・きもだめし 先生だった おばけ役
- ・きれいだな 海の景色は 最高だ
- ・大事だが 人員報告 大変だ
- ・きもだめし 思わぬところに カメラマン
- ・いそ遊び カニをたくさん つかまえた
- ・水族館 可愛い動物 沢山だ
- ・きもだめし とてもこわくて 動けない
- ・きもだめし ちょっと怖い 保健室
- ・いそ遊び カニと遊んだ 楽しいな
- ・きもだめし 暗くて怖くて へとへとだ
- ・いそ遊び 貝がら見つけ きれいだな
- ・初めての 干物体験 坂の上
- ・ハイキング つかれた後に いい景色
- ・5年生 きずな深まり 無事到着
- ・爪木崎 たくさん歩いて へとへとだ
- ・きもだめし だれかの悲鳴 おどろいた
- ・なつかしの 帰ってきたよ 日本に

<10月12日編入学>

【5年2組】

- ・肝だめし おれの後ろに 背後霊
- ・泣いちゃって 走って逃げる 肝だめし
- ・肝だめし 走りまくって ゴールした
- ・ベルデはね ほんとうに出そう ゆうれいが
- ・ピクニカル 海を見ながら 歩いてく
- ・肝だめし お札とらずに ゴールした
- ・真夜中に 先生たちが かんしする
- ・ハイキング 海がきれいだ また来たい
- ・磯遊び 岩にいっぱい 貝がいる
- ・朝起きて 体温はかり 良い気分
- ・ねむれない ベルデの夜は 楽しいよ
- ・下田の音 岩にあたるや 岩の音
- ・肝だめし ゆうれい出そうだ 不気味だな
- ・磯遊び 石の下には カニさんが
- ・ハイキング 海がきれいだ みとれそう
- ・肝だめし 女子のおかげで クリアした
- ・ハイキング すごく疲れた 階段が
- ・肝だめし おばけ出そうで やな感じ
- ・寝る前に ひみつの話 友達と
- ・磯遊び カニやナマコが いっぱいだ
- ・肝だめし 室内レクも 思い出だ
- ・ベルデはね 一番夜が 怖いんだ
- ・肝だめし 全力しっそう して逃げる
- ・一日目 ちょっと怖いよ 肝だめし
- ・海の先 地平線から 光さす
- ・肝だめし ゆうれい出そう 怖かった
- ・ハイキング すごいおかわり ポテイトー
- ・肝だめし 暗くて怖い お札とり
- ・ハイキング つかれたけれど 楽しいね

- ・肝だめし ゆうれい出るか 出なかった

【5年3組】

- ・磯遊び カニをたくさん みつけたぞ
- ・アザラシと目が合っただけ 満足だ
- ・三日目の 博物館は たのしいな
- ・ピカピカに ドクターフィッシュ してくれた
- ・楽しい日 過ごし続けて 終わりかな
- ・磯遊び 海の景色が きれいだな
- ・二日目に いっぱい歩いて 疲れたな
- ・バスの中 早起きしたから もう眠い
- ・はじめての 宿舎で寝るぞ 楽しみだ
- ・終わったよ 移動教室 さみしいな
- ・バスの中 レクもり上がり 楽しいぞ
- ・三日間 みんな楽しく すごしたよ
- ・つらくても 楽しかった ハイキング
- ・まの三日 やっと終わった よかったな
- ・さみしいな 移動教室 最後の日
- ・バスからの 下田のけしき 最高だ
- ・まの三日 そんなに悪く なかったよ
- ・バーベキュー 肉を焼いたの 楽しいな
- ・バスの外 お城や富士山 いいながめ
- ・絶景だ 伊豆七島の しまなみが
- ・ハイキング 足がプルプル もうだめだ
- ・朝会の 司会をやって ほめられた
- ・最後の日 バスの乗車の あいさつだ
- ・爪木崎 階段きついよ つかれたよ
- ・最終日 もっと下田に いたかった
- ・ハイキング とてもつかれて いやだった
- ・三日間 思い出たくさん 作ったよ
- ・一日目 橋がゆれたぞ 城ヶ崎
- ・初めての 移動教室 楽しみだ
- ・二日目の ハイキングは 楽しいな
- ・爪木崎 のぼりばかりで つらかった

【5年4組】

- ・ペンギンと 記念さつえい 思い出だ
- ・バーベキュー 自分で焼いた 肉食べた
- ・思い出の 移動教室 最高だ
- ・イルカショー ジャンプが高く びっくりだ
- ・いそ遊び どんな生き物 いるのかな
- ・きもだめし すごくこわそう 移動教室
- ・先生に しかられたのも 思い出だ
- ・おばけさん いっぱい出ると こわいよね
- ・青い海 下田とコラボ いい感じ
- ・怖かった めちゃくちゃ怖い きもだめし
- ・ハイキング 思ったよりも きつかった
- ・おみやげは 何にしようか まよなあ
- ・朝ごはん いっぱい食べるぞ バイキング
- ・きもだめし 思ったよりも さげびあり
- ・はじめての 移動教室 楽しみだ
- ・目の前で 204の白いかげ おばけまっ白 ぼくはまっ青
- ・ねるときに ふざけてちょっと おこられた
- ・いそ遊び たくさん貝が とれるかな
- ・いそ遊び 楽しかったな びちゃびちゃに
- ・ハイキング 息がゼーゼー 大変だ
- ・下田での 楽しかったな 生活は
- ・きもだめし 出てこなかった おばけたち
- ・いそ遊び 何がいるかな 海の中
- ・きもだめし 気合いを入れて がんばるぞ
- ・かわいかった イルカのショー また見たい
- ・いそ遊び ヤドカリいっぱい 大量だ
- ・きもだめし お守り持って スタートだ
- ・ペンギンと 写真をとった 水族館
- ・9時過ぎに ねむれないねと 困ったよ
- ・きもだめし 聞こえてきたよ さげび声
- ・きもだめし 保健室が こわかった

11月行事予定表

今月の生活目標: 進んで仕事をしよう ・言葉づかいを正しくしよう

日	月	火	水	木	金	土
	10/31 全校朝会 クラブ活動(6校時)	1	2 児童集会 就学時健診のため4時間授業 (下校13:15)	3 文化の日 大北まつり (午前中)	4	5
6	7 全校朝会 委員会活動(6校時)	8	9 けやき班遊び	10 安全指導	11	12
13	14 全校朝会	15	16 音楽朝会	17 学芸会前日準備のため4時間	18 学芸会(午前中) 給食あり 5時間授業	19 学芸会 (午前中) 給食あり 5時間授業
20	21 振替休業日	22 読書旬間始(~12/9) 避難訓練	23 勤労感謝の日	24 6年セーフティ教室	25	26
27	28 全校朝会 クリーン運動 クラブ活動(6校時)	29 5年社会科見学	30 読書集会 連合音楽鑑賞教室(6年) 個人面談①	※個人面談について 個人面談が11/30, 12/1, 5, 6, 8, 13になっています。詳しくは各学年・学級からお手紙が配布されますので、よろしくお願いします。		

「学校アンケート」のお願い

学校公開へのご参観及び「学校公開の感想」へのご協力ありがとうございました。好意的に書いていただいている感想が多く、今後の励みとなりました。また、いただいた貴重なご意見は、今後の課題とし、改善に向け取り組んでまいります。

さて、毎年お願いしている「学校アンケート」ですが、11月10日にアンケート用紙をお配りしますので、14日(月)までにご提出をお願いいたします。

なお、アンケートの結果は、学校だよりアンケート特集号でお知らせいたします。

「校内研究の紹介」

研究推進委員会

10月は、19日に2年2組鈴木志穂子教諭の「体づくり運動」、28日には3年1組丹呉早由美教諭の「シュート型ゲーム」の研究授業を行いました。

2年生は、「忍者の修行」と題して平均台や肋木、缶ポックリなどを使っていろいろな動きを取り入れた運動を工夫しました。

3年生は、360度どこからでもシュートができる「キラキラシュートゲーム」。チームで作戦を立て、ボールを投げたり体を張ってディフェンスしたりする姿が見られました。

「最近、気になっていること」

副校長 城崎 真

教室を回り、子供たちの様子を見てみると気になることがあります。それは、必要なことをしていないで、不要なことをしていることです。

例えば、必要以上に大きな筆箱(箱というよりはバッグ?)にたくさんの記名のされていない中身。一番重要な鉛筆は、削られていないものが1、2本しかなく、しかも、キャラクターもの。とても使えそうもない消しゴム。そして、不要なストラップ。これで、本当に子供が学習に集中できるのでしょうか? 授業に集中できていない子供の多くに共通していることです。

5時間授業なら最低5本の削られた鉛筆と赤鉛筆。一個の機能的な消しゴムに15cm定規。もちろん全て記名あり。そして、これらが整理して入れられる筆箱。これが、小学生の持ち物と考えます。

子供の教育は、家庭と学校、そして地域が協力して行うことで、効果を高めます。まずは、子供の筆箱の点検から始めましょう。そして、大切なお子さんの持ち物には、記名を忘れずに。